



年度末 大感謝特集 !!

少量規格から、セット企画までやります♪

みんな大好き「岩瀬さんの豚肉」。

2ページに今回おすすめする岩瀬さんのプレミアムな豚肉のお知らせを掲載しています。是非ご覧ください♪



愛情をかけて育てている岩瀬牧場の岩瀬卓子さん。自然と子豚たちもかまってもらおうと寄ってきます。この育て方が、岩瀬牧場のお肉の「味」につながっています。



母豚を散歩させている風景です。母豚にとっては良い運動です。

【2017年3月の予定】

●生協基幹運営／地域活動・催し●	●提携・協同・連帯企画●
3. 23 (木) プレスオールターナティブ交流会	3. 20 (月) さよなら原発全国集会 in 代々木
3. 25 (土) 歴史を学ぼうー未来のために 都留孝子先生	
3. 29 (水) 第11回理事會	

種豚更新の第一段階で生まれた豚！しかし、とても希少価値の高いお肉です。

岩瀬牧場の種豚（原種）を更新して新しい血を入れようと、2015年に生協から雑種交配の種豚となる原種3種類を岩瀬牧場に贈りました。雑種交配に向けた母豚（メス）生産の過程で生まれるオス（メスは母豚として育て出産してもらう）を肥育して今回雑種2頭、オスとメスを買った黒豚どうしの交配1頭が大きくなりました。

最初の雑種交配種は「^{めい}芽」と名付け、黒豚どうしの交配種は「黒豚」として商品化されました。特に「^{めい}芽」の方は品種としても日本で育てている牧場はほとんどなく、**幻の豚**とも呼ばれるくらいとても希少価値の高い豚になります。

○幻の豚!? 岩瀬さんの豚「^{めい}芽」



岩瀬牧場に1頭しかいない母豚から生まれる豚です。岩瀬さんの豚肉を新たに作り直すプロジェクトの一步が芽生えるという事と、牧場では「はじめの一步」をメイと呼んで可愛がっていたため、この度改名しました。実はこの豚、全国でも珍しい豚で、一般的には産肉性に乏しい豚種であり、母豚づくりに使われないが、脂身の旨さはピカイチという性質を評価し、岩瀬さんは使っております。国内市場でもほとんど出回ることがなく、大変貴重なお肉です。去年の10月に行った試食会で、とても美味しく、脂身もくどくなく食べやすいとの感想を多数いただきました。今回数量限定で注文することができますようになりました。今年はもう企画が組めない幻の品種です。愛情がたっぷり詰まった「芽」を是非！ご賞味ください！！

注文番号	商品名	税込価格
462	岩瀬さんの豚肉「芽」焼肉セット 200g×3	特価 1,501円
463	岩瀬さんの豚肉「芽」ローススライス 200g	670円
464	岩瀬さんの豚肉「芽」バラスライス 200g	464円
465	岩瀬さんの豚肉「芽」モモスライス 200g	454円
466	岩瀬さんの豚肉「芽」小間切 150g×2	648円
467	岩瀬さんの豚肉「芽」挽肉 300g	648円

※ 463、464、465の商品に関しては通常より**少量規格**で取り組んでみました。是非お試しください!(^^)!

○最高クラスの肉質。純血黒豚!! 岩瀬さんの黒豚



黒豚と呼べるのは、純血のバークシャー種同士をかけ合せたものだけが呼べる品種です。何故、他の豚よりも高価なのか？という点では通常の豚よりも肥育期間が長く、身体も小さいためお肉として獲れる量が他の豚よりも少ないからです。しかし、黒豚の肉質は全体的にやわらかく、芳醇な肉質となっています。脂肪分も雑味が無く、癖のないのが特徴です。通称「黒いダイヤモンド」と呼ばれるくらい的高级食材になっています。

岩瀬牧場でも美味しい豚肉を作る際に活用されています。こちらあまり企画されないお肉なので、その味の違いをお楽しみください！

注文番号	商品名	税込価格
456	岩瀬さんの黒豚 焼肉セット 200g×3	特価 1,501円
457	岩瀬さんの黒豚 ローススライス 200g	670円
458	岩瀬さんの黒豚 バラスライス 200g	464円
459	岩瀬さんの黒豚 モモスライス 200g	454円
460	岩瀬さんの黒豚 小間切 150g×2	648円
461	岩瀬さんの黒豚 挽肉 300g	648円

※ 456、457、458の商品に関しては通常より**少量規格**で取り組んでみました。是非お試しください!(^^)!

2016 年度「仲間づくり」組合員さんご協力ありがとう！

○ゴンタの丘（つくば）アウトドア試食会



つくば地区の理事さん、組合員さんを中心につくば市桜運動公園内のゴンタの丘で、地域のコミュニティーづくりをしながらの「仲間づくり」を昨年 10 月から開始しました。毎週木曜日に開催。月末の木曜日に試食会を行っています。

○行商仲間づくり

組合員さんのガレージ、駐車場をお借りして展示即売を行いながら、地域の方へ常総生協を知ってもらう取り組みです。組合員さんの呼びかけが一番の力になりました。



○地域ポスティング協力

組合員さんの協力をもらいながら、自分たちの住んでいる地域へのポスティングを職員と行いました。ご協力ありがとうございました。



○まめいち

出店を初めて 2 年目になります。鍼灸院を営んでいる組合員さんによる地域のコミュニティーづくりとして行っている朝市です。



○地域の催事、お祭り参加

今年は組合員さんから地域のお祭りや、催事ごとの情報をたくさんいただき、参加手続きのご協力も頂けたおかげで、8 つの行事に参加できました。昨年まで催事での加入は無かったのですが、今年は 28 名の方が催事をきっかけに加入してくれました。ご協力ありがとうございました。



2016 年度仲間づくり振り返り

2016 年度は 2 月末時点で総勢 348 名の新しい仲間が加わりました！ 3 月 8 日までで 6 名が加わりラスト 1 ヶ月、400 名達成まであと 46 名です。達成に向けて日々奮闘していきます。そんな想いを皆さんのお力で後押ししていただければと思います。よろしくお祈りします。

引き続き「仲間づくり」にご協力お願い致します！！

☆☆期間限定(4月末まで)☆☆
 ■シーズンセットシリーズ【春のお弁当セット】
 通常価格よりも約32%OFF!!
 通常2,202円(税込)が本体価格1,500円(税込)



お友達、お知り合いを紹介すると生協がおすすめする、「春のお弁当セット」がご利用できます。

もちろんご紹介されて加入された方もご利用できますので、

アイテム一覧
サツラク牛乳
サツラク酪農家限定ヨーグルト(加糖)
鎌倉つかいっさりセット
八郷の卵
岩瀬さんの豚ロースしょうが焼き用
おカベや 黒もめん
めぐみちゃん450g
八郷小粒納豆3連(タレ・カラシ付)

今がチャンスです。新学期、新年度でお知り合いになった方、近くに引っ越してきた方、また、以前からお付き合いのある方へ、ご紹介してください。

ご利用の詳細は供給担当までお問い合わせください!!

「小さな上映会だより 2016-(10)」（生協DVD貸出状況） 脱原発とくらし見直し委員会

【新着 DVD について】お待たせしました！ご希望の多かった「フードインク」と、故障していた「誰も知らない基地のこと」は新たに購入してもらいました。

タイトル	人数	観た場所	観た組合員さんの感想（お礼の言葉は一部省略しました）
チェルノブイリ ハート	2	自宅	自宅で夫と観ました。放射能と心疾患の関係について知らなかった主人には、とても有益だったのでは、とおもいますし、実は 2014 年に産まれたむすめまれた娘が左心低形成症候群という心疾患をもって産まれてきました。食事に気をつけていてもこういう事が起こりうるのだと分かり、放射能の恐ろしさを痛感しました。
チェルノブイリ 28 年目の子供たち	2	自宅	3 年前に似たような本を読んでいたの、私は再確認をし夫も真実を知ることができました。
いのちの食べ方	2	自宅	オートメーション化された、生産現場を直視し驚きました。まさに命を日々いただいて生きている人間に問われる現実がそこにありました。
フードインク	2	自宅	母に勧められて見ました。鶏肉を食べるのが怖くなりました。産地を確認して買いたいと思います。
	2	自宅	企業に飲み込まれ農業ではなくなってしまう（本来の農とはいえなくなってしまう）農家の苦しみとあきらめ。とても複雑な想いで見ました。より安いものを求める消費者のおなかを満たせばよいというかんがえがどれだけ危険なものか……。みんなに見てほしいです。
モンサントの不 自然な食べもの	2	自宅	スーパーで買い物をする際、大豆製品（豆腐・豆乳）に「遺伝子組み換えでない」と普通に記載され、それを何とも思わずに購入していましたが、その意味と重要性がわかり、これまでの私や家族の食べた物やそれで作られた身体は大丈夫なのか？と不安で仕方ありません。貴重な情報に触れる機会をくださり、ありがとうございました。
ニコチンまみれの ミツバチ	3	自宅	養蜂場のミツバチが大量に減少してしまう現状を数人の農家の人に手紙を出して、農薬との関連があるかもしれないと訴えたことが、ツイッターで取り上げられ議会にまで発展していった点に感動しました。私たちにできることは農薬を使わない有機栽培の作物を作り、または購入し、消費していくことが大切だと感じました。
	2	自宅	ネオニコチノイド系農薬の特徴。脳の中枢神経に働きかける神経毒性（短期記憶障害や集中力がなくなる）1990 年後半からヨーロッパ諸国でミツバチが消える現象、アメリカでも同様なことが 2006 年から始まったとのこと。日本でも赤とんぼがとても少なくなっているようだ。生物を減少させる毒は使用しないでください。当たり前のことだと思います。
見えない雲	2	自宅	原子力について子供たちにも学ばせなければいけない。未来のためににも。
	2	自宅	原発で事故が発生した後の市民の混乱が描かれており、事故以上に恐ろしさを感じました。
真実はどこに？ WHO と IAE 放射能 汚染はどこに	1	自宅	全く知らない事ばかりを知ることができ、ショックを受けました。あまりにも私達は知らな過ぎたんだ、ということも知りました。気にしすぎ、精神的な問題、と周囲から言われつつも、子供たちにできることは、全てやっていきたい、と決意を新たにしました。
福島・六ヶ所 未来への伝言	3	自宅	放射能性ガンの発症率が年齢が低い程、影響を及ぼすというデータに驚くと共に考えさせられました。0 歳児から成人するまで本当に注意しなければいけないと思いました。六ヶ所村の核のゴミの受け入れに反対する人と行政側の事情と、賛成する人は、福島の問題があっても、あまり変わっていない。子孫にきれいな自然（海と川と大地）を残すことが最も大切な事と思いました。原子爆弾の何万倍もの被ばくを被る原子力発電のゴミは絶対に出してはいけないと思いました。
東京原発	2	自宅	とても分かりやすく、面白かったです。しかも、福島原発事故以前に作られたものであることに、驚きました。原発はいりません！
戦争のつくり方	2	自宅	戦争は突然始まるのではなく、前兆がたくさんあるということを思い知らされました。政治や社会の動きに関心を持ち、アンテナを高くしておくことが大切だと感じました。

催しもの案内

伊藤久雄講演会 福島原発事故被害者のいま

帰りたいけど帰れない

3月26日（日）14:00～16:30

牛久市中央生涯学習センター 1F 講座室

福島の住民の支援をされている「NPO まちぼっと理事の伊藤さんをお呼びして被害者の今を状況と問題点をお話して頂きます。講演後「福島の子どもたちとつながる茨城保養の会」からの報告もあります。ぜひご参加ください。

【主催】原発いらない牛久の会

（賛同）環境学習同好会・常総生協

避難者の状況

- ◆ 2016年8月30日現在の福島県の避難者の状況
 - ▷ 県内避難46,153人、県外避難者40,833人、合わせて約87,000人にのぼる。
 - ▷ 県内避難者の避難状況は、仮設住宅15,551人、借り上げ住宅26,317人、公営住宅・雇用促進住宅等2,046人、親戚・知人宅等2,239人となっている。
- ◆ 関東地区への避難者は
 - ▷ 東京が最も多く5,337人、次いで埼玉県4,214人、茨城県3,779人、神奈川県2,888人、栃木県2,809人、千葉県2,668人などとなっている。
 - ▷ 関東以外では、新潟県3,233人が最も多い。

伊藤久雄講演会
帰りたいけど帰れない
福島原発事故被害者のいま

福島第一原発事故発生から約12年、多くの住民の方々が避難しています。避難先から離れた故郷による人々の健康被害が心配されています。避難先から離れた故郷の復興もまだ進んでいません。牛久市と茨城県をとおしていただきます。

講演会を通して「福島の子どもたちとつながる茨城保養の会」からの報告があります。たくさんの方の参加をお待ちしております。

日時：3月26日（日）午後2時～4時30分
開場：午後1時30分 資料代300円
会場：牛久市中央生涯学習センター 1階大講堂
講師：伊藤久雄さん（NPO まちぼっと 理事） 伊藤さんは、NPO「福島の子どもたちとつながる茨城保養の会」の代表理事として、被災地の子供たちとつながる活動を行っています。



主催：原発いらない牛久の会 賛同：環境学習同好会 常総生協
お問い合わせ：090-9800-6666 090-9800-6666
2017.2.28

組合員と生産者と職員の広場

○供給部 岩野さんへ

ご結婚おめでとございます。供給担当さんの紹介コーナーつっこみどころ満載で心がほっこりしました。今週もよろしくお願いします。

(守谷市 板子さん)

○お目にかかれるかな…

春キャベツ首を長くして待ってます。もうそろそろお目にかかれるかな…

(取手市 佐藤さん)

ご意見ありがとうございます。

予定産地の作柄が悪く3月の出荷が出来ませんでした。4月1回からキャベツの企画を再開します。お届けするキャベツは、いわゆるふわっと巻いている春キャベツの品種ではありませんが、この時期のやわらかい食感のキャベツになりますので、ぜひご利用ください。

(商品部 井上)

○毎週欲しい!!

わがままなことと承知していますが、「納豆のタレなし」タイプを毎週入れて下さると有り難いです。(大粒はありますが、小粒が好きなもので。) カタログの変更がどれ程大変かを全く知らずに勝手なお願いですみません。可能ならということで。

(つくばみらい市 荒居さん)

ご要望ありがとうございます。

「小粒納豆のタレなし」他の組合員さんからも同様の要望をいただいております。現在のところ、工場の製造ラインの関係で小粒に関しては「タレあり」しか製造しておりません。近いうちに製造ラインの入れ替えが予定されているので、それを機に対応が可能かどうか要望を出してみたいと思います。

(商品部 丸山)

○新スタート!

今週から配達日変更です!なんとなく新スタート!という感じでよいですね。柏田中のトマト、今年のスタートは早く嬉しいです。でも終わりの早いのかしら?マイセットの登録もしたいです。今週はまだですよ?始まったらよろしくお願いします。

(牛久市 黒須さん)

○原料産地について。

2月4回の特別注文。465の無添加たらこの件について内容をよく読めば注文しなかったのですが、生協の物で信用して注文しました。助宗鱈の卵アメリカ、ロシアは良いのですが、どんな食品でもアメリカのものは避けてスーパーではよく確認するのですが・・・捨てるのも出来ないという心境です。

(守谷市 仲谷さん)

ご意見ありがとうございます。

水産品については「日本近海の物」を基本にしてはいますが、一部の魚種についてはロシア、アメリカ、ノルウエーなどの海域の魚も扱っております。特別注文のチラシにつきましても主原料の原産地表示について、もう少し見やすくするよう改善したいと思います。ご指摘ありがとうございました。

(商品部 丸山)

○美味しかったです。

登喜和食品の大粒納豆は、豆の甘みがしっかりと噛みしめられて、とても美味しかったです。

(土浦市 川畑さん)

○岩瀬さんの豚肉

思ったより再開が早く助かります。が、無理をしているのではないかと少し心配にもなります。とにかく無理をせず、待つべきでしたら待ちますので、最善の道をお選びくださるようお願いしています。

(守谷市 石さん)

○また扱ってほしい。

昨年引き売りで、小松菜の莖立菜、産地八郷でたしかあったと思うのですが。うろ覚えですみません。甘くてやわらかくて、とてもおいしいこの時期だけの味でした。小松菜の莖立菜はなかなか見かけないので、また扱ってほいただけると嬉しいです。今回、ターサイ菜花があったので昨年のことを思い出しました。

(取手市 柴田さん)

ご意見いただきました菜花の事ですが、「やさとの仲間いろいろ野菜の菜花」だと思います。今年は、3月4回NO.11と5回NO.69で企画しています。

是非ご利用ください。

(商品部 井上)



手作りみそ講習会&大豆消費実績報告

組合員さんの素晴らしい結集力!!



大豆注文者 **36人**増、大豆受注数も **+147kg** (前年比 **112.3%**)

「手作りみそ」人口を増やす事ができましたー!!

2017年 みそ講習会まとめ

日付	会場	担当	大人	子ども	ゲスト参加者	参加者合計	昨年参加人数	昨年人数対比	大豆受注率
1月21日	本部①	伊原	1	1	0	2	8	-6	100.0%
2月4日	流山	上田	3	0	0	3	13	-10	100.0%
	牛久・龍ヶ崎	阿部	4	1	0	5	28	-23	75.0%
2月5日	土浦	大橋・小宮山	8	6	0	14	8	6	57.1%
2月11日	我孫子	滝本	6	0	0	6	7	-1	80.0%
	野田	矢島	4	1	0	5		5	0.0%
2月12日	松戸	萩原	5	2	0	7	5	2	100.0%
2月18日	柏	滝本	2	0	0	2	7	-5	50.0%
2月19日	つくば	小宮山	17	20	6	43	12	31	53.3%
	つくばみらい	上田	5	6	3	14	11	3	85.7%
	本部②	大橋	4	1	1	5	18	-13	50.0%
	取手	宮部	10	9	0	19	5	14	70.0%
2月25日	利根	佐藤	5	0	0	5	9	-4	60.0%
2月26日	常総・坂東	岩野	2	1	0	3	21	-18	50.0%
合計			76	48	10	133	152	-19	64.7%
平均			5.4	3.4	0.7	9.5	11.7	87.5%	

(まとめ)

参加者数は昨年に比べ▲19名(87.5%)参加者からの大豆受注率は64.7%という結果でした。結果からすると、みそ講習会を実施しても、大豆購入者につながっていないことが判明。講習会後にひき売り販売を行う事が必要であると考えます。また、参加者の集客力も組合員協力や、催事をうまく活用した、つくば会場は大きく集客したが、その他の地区はそこまで集客を伸ばすことができず、全体で昨年対比87.5%の参加者数だったことは、次年はもっとアイデアを出して参加者を増やしていく事が必要です。

特にゲスト参加の呼びかけが弱くトータルで10名の参加。乾物講習会ではゲスト参加の呼びかけ工夫がされています。同様に「みそ作り講習会にゲストを連れてきてほしい」、「講習会参加してみそを手作りしてほしい」という表現していく事が足りなかったと反省です。時間と労力を割いて参加している組合員さんへ満足してもらえる企画・演出を考えて、気持的にも還元していく事をしていきたいと考えます。

(次年度の課題)

基幹行事である「みそ作り講習会」は、本質である地域自給した大豆消費運動、その先にある遺伝子組み換え作物反対の姿勢をもっと地域に広げていく事が大切で、組合内だけでなく、広げていく事に力を入れていきたいと思えます。

大豆の消費量に関して、今年セット販売を増やしたこともあり、トータルで地場大豆の受注が増え、1,340kg(前年比112.3%)となりました。大豆を注文した人も昨年は468人に対し、今年は504人(+36人、前年比107.6%)と増やす事が出来、結果、手作りみそ人口を増やす事ができました。しかし、目標としていた600人の手作りみそ人口には届いていません。次年度の課題としていきます。

みそアンケートで「麴を多く使う」などの意見が多かった事もあったので、来年は「麴倍量セット」等を提案していく事で、利用のしやすい仕組みを作っていくしていきたいと思えます。

(専務理事 伊藤)